

<Vol.39の記事>

NPO法人登記手続き終了・4/7付で正式発足 久々に地域SCのお話し・・・

【NPO法人として登記完了】

法務局での登記手続きを済ませ、4月7日付で法人としての『特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ』としての設立が認められました。

今後は、公共の福祉(=自分の楽しみや、幸福につながる)に貢献する団体として、スポーツを通して明るい地域をつくることを考え、実践していくことを、ミッションとして実践していくことになります。

な～んて書くと、堅苦しいようですが、これまでの延長線上で、「会員が楽しくスポーツを楽しむ、続ける」ことを実践していけばよいと思います。その時に、「自分だけ楽しめればよいのではなく、みんなが楽しくなければ、結局は自分も楽しくなくなる、続けられなくなる」という、ちょっとした思いやりの心を持ればよいのではないのでしょうか。

運営体制はまだ十分ではありませんが、じょじょに組織の力をつけ、現会員の満足度を高めるとともに、一緒に汗を流す仲間を増やしていきたいと思います。

【R&Tリーグ開催準備進む！】

中学生年代のプレイヤー全員に試合参加の機会を提供し、目先の勝負にこだわらない育成のための試合を行おうと、浦スポが事務局となり、近隣の中学校等に声をかけてリーグ戦を開催することにしました。

1校(団体)から複数チームの参加を可とし、メンバーが試合をすることを最優先に考え、運営を柔軟にすることで親や先生方の負担を軽減したいと思います。

リーグ戦は6月初旬頃から開始する予定ですが、このリーグ戦の審判を大募集しています。審判の経験を少しつんでみたい…という方は、ぜひお声をおかけください。審判のトレーニングの場としても考えています(主審には、1試合あたり2,000円の謝金を用意しています)。

RとTはラビット(うさぎ)とタートル(かめ)です。

これをきっかけに、PTA同士のリーグとか、卒業生同士のリーグなどにも発展したら楽しいですね！

【マスコミの取材??！】

スポーツをとらえる独特の切り口で有名なフリーライターの二宮清純さんが責任編集をされているインターネットサイト『SPORTS COMMUNICATION』の全国スポーツク

ラブ見て歩記コーナーで、浦スポが記事になりました。

実際の活動の様子を見たいということで、4月8日(木)のサッカー広場に取材に来ていただきました。

毎月更新ですが、過去の分も掲載されていますので、ぜひご覧ください。

全国スポーツクラブ見て歩記(月1更新):「地域の新しいコミュニティ」第11回 浦和スポーツクラブ(さいたま市)

on 2004-4-10 22:54:37 (2057)

」リーグ屈指の集客力を誇る浦和レッズの拠点、埼玉・駒場スタジアム。隣接するサブグラウンドで、4月最初の木曜日、午後から「浦和スポーツクラブ(以下浦和SC)」の「サッカー広場」の活動が行われていた。満開だった桜も見頃のピークを越え、道の端には散った花びらが集まる。快晴の空の下、ボールを追う子どもたち、コーチの声が広々とした人工芝のピッチに響いていた。



(<http://www.ninomiya-sports.jp/xoops/modules/news/>)

記事の一部抜粋

【地域SCに関する全国の動向】

日本体育協会の昨年度の調査では、全国に総合型地域スポーツクラブ(単一種目多世代も含む)、またはこれを目指して活動をしているクラブは1,300~1,400、スポーツNPOは1,500くらいありました。市民主体で自主的に運営しているクラブから、教育委員会が運営母体となっているクラブまで、その形は様々でした。

年間予算が数千万の規模から、年会費を数百円程度しか集めていないクラブまであります。中には、国のモデル事業として行政主導で設立したものの、補助金支給が終了するとともに活動を実質的に休止しているクラブも少なくないようです。

全国には、いろいろと面白い活動をしているクラブもたくさんあります。いくつかユニークな活動をしているクラブを紹介しますので、ぜひHPをご覧ください。

ピュアスポーツクラブ(静岡)

居酒屋も経営。静岡大学とも連携。

<http://www.pure-sc.org/>

山直スポーツクラブ(大阪)

地域SCの草分けとも言える存在で、しばしば新聞などで紹介されています。

http://www.clubainet.jp/AiNet/AiUClubMemberFncSelect?ai_caller=AiUClubList&clubId=F3YDI

北海道バーバリアンズ(北海道)
本場欧州の雰囲気を感じさせるクラブです。
<http://homepage2.nifty.com/barbars/f-sports>(福島)

クラブハウスを早々に構えたクラブです。地域住民との交流を図る数々のイベントなども実施しています。
<http://npo.cc/f-sports>

【地域SCに関する埼玉県内の動向】

残念ながら埼玉県は、このような地域クラブが少なく、全国的には遅れているほうです。施設確保が困難なこと、地域活動に関わる機会の少ない埼玉都民とよばれる住民が多いこと、その一方で、古くから活動が盛んで歴史のあるチームが多いこと(組織の融合が図りにくい)などが原因と言われています。

しかし、最近になり、行政も地域クラブづくり支援に力を入れ始めたことから、県内各地で産声をあげはじめています。お隣の岩槻市では、白鶴クラブが目白大学との連携などを模索しながら活動を始めています。

県内ですでに活動実績のあるクラブを紹介しますので、ぜひHPなどをご覧ください。

クラブしっくーず(志木市)

志木の宗岡小学校などを中心にレクリエーションを中心として活動しているクラブです。

<http://kame.tadaima.com/saturday/>

CLUB2000(所沢)

早稲田大学所沢キャンパスを中心に、市と大学が連携して地域の方々とともにつづけているクラブです。

<http://yume.st/club2000/>

【学校を楽しくしたい!!】

~新コーナー「この人がこんなことを!?!」~

浦スポには、いろいろな人が参加しています。年襟も職業も、出身地も、住んでいるところも十人十色です。

このコーナーでは、そんなバラエティに富んだ会員の皆様の知られざる活動について紹介していきたいと思えます。

長年生涯コースに参加されている清水恵二さんの職業は、小学校の先生です。ここ数年は、ほとんど練習にも試合にも顔をみせません。何をしているかと思ったら、こんなことをされていました(若い奥様と結婚されて練習に出られなくなってしまったのではなさそうです^^)。

清水さんは、昨年度まで『全国学校レクネットワーク』の代表を務めていらっしゃいました。レクリエーションを切り口に、子ども達も、そして先生も、地域の方々もみんな楽しく過ごせるような学校にしていこうという活動は、浦スポの活動と目指す方向が同じような気がします。

全国各地で学校をめぐる暗いニュースが多い世の中だからこそ、こういった活動がもっと盛んになり、明る

い学校、楽しい学校、安全な学校がたくさんできていけばいいと思います。

皆さんの中でも、お子様が通う学校をもっと楽しいものにしたいな~と思ったならば、清水さんに相談されてはどうですか?



【速報!! ユース 水戸ホーリーホックに勝利】

4月中旬から日本クラブユース選手権の関東予選が始まっています。浦和SCユースは本日までに3試合戦い、1勝1敗1分の成績です。

4/18 vs NPO YSCC(1-1) 寒川高校G

4/29 vs フットワーク(6-0) 寒川G

5/03 vs 水戸ホーリーホック(2-3)三浦G



水戸の大型バス!
ウラスポカーもいつかは、
大きくなるのかな^^

【クラブハウスオープン】

前号でお知らせしたように、浦高と北浦和小の間にクラブハウスがオープンします。これにともない、現事務局機能は閉鎖します。電話の受付時間などが変更となりますのでご注意ください。下記の時間帯は事務局員が常駐できるようにする予定です。週末の問合せは、事務局携帯(休日専用090-6527-5833)までお願いします。また、深夜・早朝についてはFAXをお願いします。

住所:〒330-0072 さいたま市浦和区領家5-1-1

電話:048-887-7140

FAX:048-679-1063(変わりました!)

電話受付時間:月~金の9時半~16時半